

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証の結果

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	(単位:円)				実施内容	①実績 ②効果・評価
						コロナ交付金 充当額	国庫補助額	その他 特別財源	一般財源		
1	緊急経済対策事業(利子補給)	令和2年3月18日から令和2年7月31日までの間に実行された静岡県経済変動対策貸付資金(新型コロナウイルス感染症対応枠)を借り受けた法人及び個人事業者に対し、利子補給金を交付する。	R2.4	R3.3	15,119,124	15,119,000			124	各保証に対する利子補給率 ・セーフティーネット4号保証(1.3%) ・セーフティーネット5号保証(1.4%) ・危機関連保証(1.3%) ・普通保証(1.4%) 利子補給期間:3年間 融資限度額:8,000万円	① 申込件数 67件 ・セーフティーネット4号保証:38件 ・セーフティーネット5号保証:1件 ・危機関連保証:27件 ・普通保証:1件 利子補給見込額(3年間):47,890千円 ② 売上減少した事業者に対し、経営安定に向けた支援を実施できた。
2	緊急経済対策事業(協力金)	令和2年4月29日から令和2年5月10日まで、3密の排除による感染防止対策のため営業の自粛・縮小に協力した市内飲食店業及び宿泊業に対し、協力金を支給する。	R2.4	R2.6	60,700,000	35,700,000		25,000,000		対象協力要請内容 ・宿泊客の受入中止 ・店舗内での食事等の提供中止 ・宅配やテイクアウトへの転換 ・営業時間の短縮 ・上記ほか、3密を避けるための独自の取り組み 協力金の額 ・宿泊施設:1施設当たり50万円 ・飲食店:1店舗当たり10万円	① 申請件数 363件 ・宿泊施設:61件×50万円=30,500千円 ・飲食店:302件×10万円=30,200千円 (うち25,000千円は県補助金を充当) ② 協力金を支給することで、要請に多くの事業者が応じ、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことができた。また、事業継続や売り上げ減少に対する支援を実施できた。
3	緊急経済対策事業(持続化給付金)	売上減少が著しい市内に住所を有する法人及び市内在住の個人事業者に対し、売り上げ減少率に応じた給付金を支給する。	R2.6	R3.3	222,913,632	222,913,000			632	対象事業者 ・国の持続化給付金を受給しており、売上が70%以上減少している事業者 支給額 ・売上減少70%以上90%未満の事業者 法人:40万円 個人事業者:20万円 (持続化給付金の2割相当) ・売上減少90%以上の事業者 法人:80万円 個人事業者:40万円 (持続化給付金の4割相当)	① 申請件数 554件 ・売上減少70%以上90%未満 法人:86件 34,159,312円 個人事業者:161件 31,786,403円 ・売上減少90%以上 法人:92件 72,686,200円 個人事業者:215件 84,281,717円 ② 著しく売り上げが減少している事業者に対し、国の持続化給付金に上乘せして支援金を支給することにより、事業継続の後押しや事業再開への足掛かりを作ることができた。
4	救急医療対策事業	公共施設の窓口等用のマスクや消毒液の購入及び新型コロナウイルス感染症対策を促す広報紙の号外を発行する。	R2.4	R3.2	3,136,793	2,837,000			299,793	消毒液やマスク、非接触体温計及び新型コロナウイルス感染症対策周知のためのチラシを作成するための用紙の購入	① 手指消毒液 1,732,577円 マスク 1,132,890円 体温計等 18,260円 周知用チラシ 193,831円 ② 公共施設における、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に効果があった。 また、市民に感染症予防対策を周知することで、市民の対策意識が向上した。

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	(単位:円)				実施内容	①実績 ②効果・評価	
						コロナ交付金 充当額	国庫補助額	その他 特別財源	一般財源			
5	教育ICT利活用事業	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台タブレット端末を整備し、オンライン授業に対応できるようにする。	R2.9	R3.3	70,105,820	70,105,000				820	整備内容 ・3人に1台分端末の未整備分 1,166台 ・3人に2台分端末の国からの定額補助(45,000円/台)への上乗せ分 2,414台 ・ドリルソフト(クラウド版) 3,580台 ・物損保険料 3,580台 配置場所 ・市内小学校6校 ・市内中学校3校	① 端末整備3,580台 44,272,540円 ドリルソフト(クラウド版) 5,355,680円 物損保険料 20,477,600円 ② 児童・生徒に1人1台端末を整備することで、新型コロナウイルス感染症等により、オンライン授業となった場合に、各家庭にて対応ができるようになった。また、登校を控えている児童・生徒に対してもアプローチが可能となった。
6	プレミアム付商品券事業	市民の消費拡大による市内業者の販売促進支援するため、プレミアム付商品券及びキャッシュレス決済ポイント還元を実施する。	R2.7	R4.3	227,347,526	211,135,697				16,211,829	市民の消費拡大により、市内業者の販売促進を支援する。 プレミアム率 2～4割(電子マネー含む) 事務費(取扱手数料・郵送料・引換券作成) 対象者 市内全世帯及び市内店舗利用者	① プレミアム分 209,089,052円 事務費 18,258,474円 ② プレミアム付商品券の発行で消費拡大を図ることにより、市内事業者の販売を促進し、売上減少を抑制できた。また、キャッシュレス決済の推進に効果があった。
7	地域観光推進事業(新しい観光誘客創出)	市内7か所から花火を同時に打ち上げ、観客が分散することによる3密対策並びにドローン等による撮影や同時ライブ配信による新たな情報発信手段を用いた新型コロナウイルス感染症対策に則った新しい観光誘客事業を実施する。	R2.7	R2.12	10,792,674	10,792,000				674	伊豆の国市観光協会に委託し、花火打上による新しい観光誘客事業を実施する。 対象経費 ・花火打上費 2回分 ・花火打上に係る委託料 ・ドローン空撮 ・YouTube配信 ・広告費 ・その他費用(消耗品・損害保険料等)	① 花火打上費 7,421,091円 花火打上に係る委託料 888,840円 ドローン空撮 490,630円 YouTube配信 750,030円 広告費 1,157,982円 その他費用 84,101円 ② 花火の打ち上げ場所を分散し、動画配信を実施したことで、3密の回避しながら観光誘客の情報発信ができた。各種祭事やイベント等が中止となっている中、市民生活の活性化にも効果があった。
8	地域観光推進事業(宿泊キャンペーン)	市内観光需要の喚起するため、宿泊者への宿泊費補助を市内宿泊施設で入湯税を納付している法人及び個人事業主に対して実施する。	R2.7	R4.3	50,000,000	50,000,000					市内対象宿泊施設に宿泊する際の宿泊割引 宿泊助成内容 ・1泊1万円以上 5,000円の補助(最大15,000円) ・1泊6,000円～1万円未満 3,000円の補助(最大9,000円)	① 宿泊人数 10,650人 5000円券 8,921人 44,605,000円 3000円券 1,729人 5,187,000円 事務経費 208,000円 ② 宿泊割引を実施したことにより、宿泊客が減少している市内施設の利用を促進することができた。また、今後の誘客のためのPRにも効果があった。

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	(単位:円)					実施内容	①実績 ②効果・評価
					総事業費	コロナ交付金 充当額	国庫補助額	その他 特別財源	一般財源		
9	地域観光推進事業 (GoToキャンペーン誘客促進)	リピーター確保のための誘客促進を図るため、本市の特産品を、市内宿泊施設の宿泊者3,000人に対して配付する。	R2.7	R3.3	15,000,000	15,000,000				GoToキャンペーンに合わせ、市内に宿泊した人の中から抽選で3,000名に伊豆の国市の特産物をプレゼントする。	① 応募総数 33,792人 特産品別 ・生いちご 1,000人 ・まんじゅう詰め合わせ 700人 ・いちごジャム詰め合わせ 300人 ・その他(詰め合わせ等) 980人 ・ダブルチャンス(手ぬぐい・入浴剤) 300人 ② GoToキャンペーンを活用して市内を訪れた人に対し特産品の情報発信を行うことで、リピーターの確保を支援できた。
10	地域公共交通推進事業	新型コロナの影響に対応するための公共交通の事業継続支援するため、バス、タクシー等公共交通事業者に対し、補助金を給付する。	R2.7	R2.10	3,850,000	3,850,000				補助金内容 バス事業者 基本額:50万円 加算額(1台:5万円) 上限150万円 タクシー事業者 ・配置車両30台未満 基本額:10万円 加算額:20万円 ・配置車両30台以上 基本額:10万円 加算額:40万円	① 申請事業者数 15件 バス事業者 2件 2,150千円 タクシー事業者 13件 1,700千円 ② 外出自粛の影響を受けた公共交通事業者の事業継続を支援することができた。また、事業継続により、市民の移動手段の減少を防止することができた。
11	美しい伊豆創造センター負担金	伊豆半島全体で観光誘客事業を実施し、新型コロナウイルス感染症により危機的な状況の観光産業の回復を図るため、一般社団法人美しい伊豆創造センターに対し、負担金を交付する。	R2.9	R3.3	1,980,000	1,980,000				美しい伊豆創造センターが実施する県外誘客事業に対し、総額26,000千円のうち当市負担分1,980千円支出する。	① 実施事業内容 ・伊豆半島メディアプロモーション事業 ・JR東日本重点販売キャンペーン連携事業 詳細(http://izu-trip.com/office/wp-content/uploads/令和2年度事業報告.pdf) ② 伊豆地域全体で連携してプロモーションを実施することで、大規模な広告を打つことができた。単独で実施するよりも、当市の認知度向上に大きな効果が得られた。
12	避難所等感染症対策	避難先での感染症予防対策を実施するため、伊豆の国市指定避難所である24箇所分の避難所の新型コロナ対策用備品等を購入する。	R3.2	R3.6	11,811,008	11,810,408				600 避難所の感染症対策のため、それぞれ空間を区切ることができるように、テント式パーティションを購入する。	① テント式パーティション 370張 11,811,008円 ② 空間を区切るパーティションを設置することで、避難所においても、基本的な感染症対策を取りながら、プライベート空間を設けることが可能となった。
13	緊急経済対策事業(利子補給金基金積立)	静岡県経済変動対策貸付(新型コロナウイルス感染症対応枠)により融資を受けた市内事業者に対して、市が実施する利子補給事業の令和3年度以降の財源に充てるための基金積立を実施する。	R2.10	R3.3	42,526,000	42,526,000				No.1で実施している利子補給金事業において、3年間事業を継続するのに必要な金額を積立しておくことにより、安定的な財源を確保する。	① 基金積立額 42,526,000円 ② 売上減少した事業者に対し、経営安定に向けた支援を継続的に実施することができる。

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	(単位:円)				実施内容	①実績 ②効果・評価
					総事業費	コロナ交付金 充当額	国庫補助額	その他 特別財源	一般財源	
14	緊急経済対策事業(安心安全宣言対策交付金)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大、影響の長期化を踏まえ、市内に住所を有する法人及び市内在住の個人事業者に対し、感染防止対策の費用の一部に充ててもらうため、交付金を交付し、感染防止対策の徹底を図る。	R2.12	R3.5	19,850,000	19,850,000				コロナ禍の中で事業者が営業を継続するために必要な感染症対策費用として、1事業所(店舗)に対し一律5万円を交付する。 ① 申請件数 397件 19,850,000円 ② 交付金により、事業者が感染症対策を行いながら営業を継続することを支援した。市民が安心して店舗等を利用できることにも効果があった。
15	緊急経済対策事業(事業継続支援金)	令和3年1月もしくは2月の売上が、同月前年比で30%以上減少している市内に住所を有する法人及び市内在住の個人事業者に対し、事業継続を支援するため、支援金を給付する。	R3.3	R4.3	114,880,385	57,932,895		56,947,000	490	対象事業者 令和3年1月もしくは2月について、同月前年比で30%以上売上減少した事業者 支援金額 1事業者当たり 最大20万円 ① 申請件数 634件 114,880,385円 (うち56,947千円は県補助金を充当) ② まん延防止等重点措置の適用により大きく売上が減少した事業者に対し、事業継続を支援することができた。
16	緊急経済対策事業(新型コロナウイルス対策店舗リフォーム助成補助金)	市内に住所を有する法人及び市内在住の個人事業者に対し、新型コロナウイルス対策を講じるための店舗リフォームを促し、飲食店等への客足を伸ばし、地元経済の活性化を図るため補助金を交付する。	R3.2	R4.3	10,000,000	10,000,000				対象工事(20万円以上) ・衛生環境を整備する改修工事 ・外気との換気を向上させる改修工事 ・密集や密接を回避させる工事 助成額 対象経費の1/2 上限50万円 ① 申請件数 25件 10,000,000円 ② 店舗の感染症対策の改修工事を支援することで、事業者が感染症対策を取りながら営業を継続することが可能となった。